

令和8年度 久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金



事業提案の様式集 - 書き方みほん -

1	提案書	P 1
2	地域まちづくり活動活性化部門 連携促進枠のみ提出 NPO団体等との連携確認書	P 5
3	交付申請書	P 6
4	請求書	P 7
5	委任状	P 8
6	変更承認申請書	P 9
7	実績報告書	P 10
8	成果報告書	P 11
9	活動に従事した者へ旅費を支払う場合に作成 費用弁償支払一覧	P 15
10	ガソリン代を支払う場合に作成 運行記録表	P 16

久留米市 協働推進部 協働推進課

〒830-8520久留米市城南町15番地3（市庁舎7階）

TEL：0942-30-9064 FAX：0942-30-9706

E-mail：kyodo@city.kurume.lg.jp

久留米市 絆づくり補助金

検索

市HPは
こちら



久留米市長 様

提出する日

提案者

団体名	くるめ〇〇会	
住所	〒 830-8520 久留米市城南町15-3	
代表者	肩書き	代表
	氏名	久留米 つばき

久留米市市民活動・絆づくり推進事業提案書

令和8年度に当団体が実施する久留米市市民活動・絆づくり推進事業について、久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金交付規程を承知のうえ、同規程第7条の規定に基づき、下記のとおり提案します。

何を目的に行う市民活動なのかが分かる名称を記載してください。

1 提案事業の名称	障がい者とその家族のための地域交流活動	事業部門を選択
2 事業部門	(部門名) 協働パートナー部門 (取組テーマ) 【6】 悩みや困難を抱える子ども・若者やその家族の支え合いのための取組 (所管課) 〇〇課	(特別枠) 連携促進枠 募集要領(申請の手引き)の9ページ参照
3 対象事業	校区のみ該当があればチェック <input type="checkbox"/> 校区コミュニティ組織の機能強化や地域活動への参加促進に資する活動	
4 採択状況	<input type="checkbox"/> 初提案 <input checked="" type="checkbox"/> 当補助金の交付を受けたことがある(キラリ補助金含む。たねまき枠活用年は別に記載。) R2~3、R4~R7(協働パートナー部門) たねまき活用 H30 年度 (校区コミュニティ組織のみ 月採択)	
5 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 見積書 (<input type="checkbox"/> 印刷製本費 <input checked="" type="checkbox"/> 委託料 <input checked="" type="checkbox"/> 備品購入費) <input checked="" type="checkbox"/> 規約・会則 (校区、自治会、学生団体は除く) <input checked="" type="checkbox"/> 前年度事業報告書・収支決算書・チラシ等 (継続事業の場合) <input checked="" type="checkbox"/> 代表者確認書類 (校区・法人以外の場合) <input type="checkbox"/> 登記事項証明書 (法人の場合) <input type="checkbox"/> NPO団体等との連携確認書 (校区の連携促進枠の場合) <input type="checkbox"/> その他 () ※添付書類は可能な限り、A4サイズで提出をお願いします。	

6 事業内容

※この補助金は「地域課題解決のための公益性のある事業」が対象です。
単なるイベントではなく「地域課題」を設定し、「誰のどんな悩みを解決できるか」を明記してください。

①事業の概要を記載

▶課題

様々な生活上の不安や課題を感じている障がい者やその家族が、少しでも安心して地域で暮らしていくためには、当事者同士の交流の場や仲間づくりの場の確保が必要である。

▶取り組みの概要

勉強会・交流会を通して自身の経験を共有する場を設定する。また、ピアサポート活動を通して、当事者同士がお互いの経験を伝えあったり、気持ちを分かち合えるような仕組みづくりを行う。さらに、障がいに関する講演会を開催し地域社会への障がいに関する理解を広めていく。

▶目指す成果

障がい者やその家族が自身の経験を共有する場を設定することで、心理的なサポートを得やすくなり、ストレスや不安を軽減する助けになる。似たような状況にいる人々とのつながりが生まれ、孤立感が軽減される。障がいに関する情報交換の場となり、家族が抱える問題解決の助けとなる。交流会を通じて、参加者が障がいに対する理解を広める活動を行うことで、地域社会全体への啓発にもつながる。

▶活動目標（※協働パートナー部門のみ）

指標	事業開始前(3年度)	今年度目標	補助金終了時目標(7年度末)
①ピアサポーター数	15人	21人	25人
②交流会参加者	年間延べ数100名	年間延べ数105名	年間延べ数110名

当補助金を活用する活動に★マークをつけてください。

②「事業のスケジュール」を記載してください。

当該事業に関連して取り組む、補助以外の活動も記載してください。

実施時期 (日程・時間など)	★	実施活動	実施場所	従事者	集客者
月に1回	★	勉強会・交流会	□□、◇◇コミセン他	36人	105人
通年	★	ピアサポート活動	—	10人	120人
R7.10.16	★	講演会	〇〇ホール	4人	50人
不定期		啓発活動	各講演会		

③当補助金を活用する★印の活動については、詳細を記入してください。

例) △△講演会 講師 久留米 花子
講師のプロフィール ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○勉強会・交流会（月に1回）
講師…NPO法人△△
講師プロフィール…福祉に関するノウハウの情報提供を行っている。
福祉（福祉機器・住宅・制度など）に関する情報共有や、参加者同士の手助けとサポートを促進できるような勉強会・交流会を実施し、地域の中で同じ境遇の方と繋がれる仕組みづくりを行う。

○ピアサポート活動（不定期）
障がいを持つ子どもを育てる当事者同士が、お互いの経験を伝えあったり、気持ちを分かち合えるような居場所作りを行う。

○講演会（10月16日予定）
講師…めるく あい
講師のプロフィール…障がい者やその家族が住みやすい社会を目指すべく、平成29年に団体を立ち上げる。多くの講演会にて講師を行っている。
講座内容 障がい児とその家族介助者が暮らしやすい社会へ

④「市や他団体との連携・協力の状況」を記載してください。

市の関係課との役割分担や、関係団体との連携についての内容等を記載してください。

どのような団体（課）と	どのような連携・協力をおこなっているか（行っていないか）
NPO法人△△	勉強会・定例会を共催で行う予定
〇〇〇〇課	講演会の講師選定や勉強会・交流会での市事業の周知内容について協議を行っている。

7 収支予算書

【収入の部】

絆補助金 = 事業費の合計 - (事業収入 + 協賛金等)
 ※補助対象額の合計の1,000円の端数を切り捨てたものが上限です。(単位：円)

項目	予算額	内容	積算基礎
絆補助金	328,000		1,000円未満切り捨て
事業収入	35,500	勉強会 講演会受講料	100円×105人=10,500円 500円×50人=25,000円
協賛金・寄付金 助成金など	6,000	企業協賛金 個人寄付	4,000円×1社=4,000円 個人寄付1,000円×2人=2,000円
団体負担金	8,488		
合計	377,988		

「収入の部」と「支出の部」の合計が同額になるように作成してください。

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	品名	単価	数量 (時間)	単位	事業費	補助対象額	備考	支出計画
報償費 【上限30万円】	257,228	勉強会・交流会講師謝金	20,000	12	回	240,000	240,000		毎月
		講演会講師謝金	5,000	1	回	5,000	5,000		10月
		一時保育謝金	1,019	12	回	12,228	12,228		毎月
旅費 【上限30万円】	25,000	勉強会・交流会講師謝金	1,000	12	回	12,000	12,000		毎月
		講演会講師謝金	1,000	1	回	1,000	1,000		10月
		一時保育講師旅費	1,000	12	回	12,000	12,000		毎月
消耗品費・ 原材料費	23,500	文房具等一式	10,000	1	式	10,000	10,000		4月
		勉強会・交流会チラシ	5,000	1	式	5,000	5,000		4月
		講演会チラシ	5,000	1	式	5,000	5,000		8月
		従事者飲み物代	100	35	本	3,500	3,500		毎月
燃料・ 光熱水費								月	
印刷製本費 【上限30万円】								月	
通信費・手数料 保険料								月	
委託料	10,000	オンラインサポート	10,000	1	回	10,000	10,000		10月
使用料・賃借料 【上限30万円】	39,760	勉強会・交流会会場	1,240	12	回	14,880	14,880	会議室 310×4h=1,240	毎月
		講演会会場	2,000	5	時間	10,000	10,000	〇〇ホール	10月
		一時保育室	1,240	12	回	14,880	14,880	託児室 310×4h=1,240	毎月
備品購入費	20,000	プロジェクター購入	20,000	1	台	20,000	10,000	4月	
その他	2,500	従事者弁当代	500	5	個	2,500	0		11月
合計	377,988					377,988	365,488		

補助対象外項目は「0円」と記入

うち絆補助金 328,000 ※千円未満切捨

印刷物配布計画

「収入の部」の絆補助金と一致します。

印刷製本費が補助の対象になっている場合は記入ください。

配布先	配布枚数 (冊数)	配布先	配布枚数 (冊数)
特別支援学校	200		
久留米市 (〇〇課)	50		
市民活動サポートセンターみんくる	100		

8 団体調書 (校区コミュニティ組織は提出不要です)

団体の名称	くるめ〇〇会				代表者名	久留米 つばき					
設立年月日 活動開始日	平成30年4月1日				所在地	久留米市城南町15-3					
設立の趣旨	<p>障がい者やその家族は、様々な生活上の不安や課題を感じながら生活している。その不安や課題が少しでも解消され、安心して地域で暮らせるように、当事者同士の交流の場や仲間づくりの場の確保する取り組みを行う。</p> <p>会則等に記載された設立趣旨を記入</p>										
組織	役職名	氏名		ふりがな		生年月日				性別	住所 (番地以降は不要/ 学生枠は学校名を記載)
		姓	名	姓	名	元号	年	月	日		
	会長	久留米	つばき	くるめ	つばき	S	60	6	6	女	久留米市〇〇町
	副会長	筑紫	次郎	ちくし	じろう	H	5	5	5	男	久留米市△△町
	副会長	北野	緑	きたの	みどり	H	8	8	8	女	鳥栖市〇〇町
	会計	城島	一郎	じょうじま	いちろう	H	2	2	2	男	久留米市□□町
	顧問	日吉	南	ひよし	みなみ	S	50	5	5	女	筑後市△△町
会員数	15人			会員の地域的な範囲	久留米市内全域						
主な事業	<p>毎月1回の勉強会・交流会 ピアサポート活動 講演会 啓発活動</p> <p>会則等に記載された主な事業を記入</p>										
事務担当者 連絡先	住所	〒830-8520 久留米市△△町〇〇番地				事業内容についてお問い合わせをすることがありますので、必ず記載してください。 (代表者と同一の場合も記載をお願いします。)					
	氏名	筑紫 次郎									
	電話番号	0942-XX-XXXX			FAX番号	0942-XX-XXXX					
	携帯番号	090-XXXX-XXXX			E-mail	XXXX@XXX.jp					

※久留米市暴力団排除条例に基づき福岡県警に照会させていただきます。

※「団体調書」は、久留米市の後援申請の手続きにも併用できます。

(様式第1-2号) (第2項関係)

NPO団体等との連携確認書 (地域まちづくり活動活性化部門 連携促進枠)

この書類は「地域まちづくり活動活性化部門」のNPO団体等との「連携促進枠」を活用する場合に作成してください。

連携団体

団体の名称	NPO法人△△	所在地	久留米市〇〇町〇〇番地 (TEL 0942-30-XXXX)
代表者名	〇〇 〇〇	設立年月日 (活動開始日)	2016/4/1

令和8年度に下記団体が実施する久留米市市民活動・絆づくり推進事業について、久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金交付規程第8条に規定する補助対象事業に採択されたときは、下記の通り、事業の実施について連携・協力いたします。

提案団体の名称	〇〇校区まちづくり振興会	提案事業の名称	〇〇のための啓発事業
---------	--------------	---------	------------

連携団体に関する事項

団体の主たる活動目的と専門性について	(団体の主たる活動目的)										
	〇〇啓発セミナーや〇〇予防連続講座の企画・運営、参加者募集のアドバイス、参加者への啓発など										
	(団体の専門性について)										
・ 〇〇の予防に関する知識 ・ 〇〇の予防に関する啓発 ・ 〇〇の予防に関する講座の開催ノウハウ											
組織	役職名	氏名		ふりがな		生年月日				性別	住所 (番地以降は不要/ 学生枠は学校名)
		姓	名	姓	名	元号	年	月	日		
	会長	久留米	みどり	くるめ	みどり	S	60	6	6	女	久留米市〇〇町
	副会長	北野	次郎	きたの	じろう	H	5	5	5	男	久留米市△△町
	副会長	筑後	緑	ちくご	みどり	H	8	8	8	女	鳥栖市〇〇町
	会計	日吉	一郎	ひよし	いちろう	H	2	2	2	男	久留米市□□町
	顧問	城島	南	じょうじま	みなみ	S	50	5	5	女	筑後市△△町
会員数	10人			団体の活動地域		久留米市内全域					
本事業での具体的な役割	〇〇啓発セミナーや〇〇予防連続講座の企画・運営、参加者募集のアドバイス、参加者への啓発など										

※久留米市暴力団排除条例に基づき福岡県警に紹介させていただく場合があります。

第1号様式

久留米市長

採択通知の日付以降を記入してください
交付申請日の日付以降に支出したものが
補助対象経費となります。
※採択通知と同日にさせていただいてかまいません。

⇒

令和 年 月 日

町15-3

名称 くるめ〇〇会

代表者 代表 久留米 つばき
(生年月日 S60年6月6日)

押印不要

補助金等交付申請書

令和8年度久留米市市民活動・絆づくり推進事業について、補助金等の交付を受けたいので、久留米市補助金等交付規則を承知のうえ、同規則第4条の規定に基づき関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 補助事業等の名称	久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金
2 補助金等の要望額	328,000 円 収支予算書の絆補助金の額を記入
3 交付の要望時期	令和8年6月10日頃
4 補助事業等の完了予定年月日	令和9年3月31日
5 補助事業等の目的	提案書のとおり
6 その他特記事項	

請求書

金額

億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
---	----	----	----	---	---	---	---	---

(金額の頭部には¥をお書き下さい。)

令和 年 月 日

上記の金額を請求します。

請求先 久留米市長

住所 〒 830-8520
久留米市城南町15-3
団体名 くるめ〇〇会
代表者 代表 久留米 つばき
電話番号 0942-30-9064

委任状が必要ない場合は、押印不要です。

件名

令和8年度 久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金

支払方法 次のいずれかに○をつけてください。

1 : 口座

~~2 : 現金~~

申請団体名の口座をご準備ください。

金融機関名	久留米	銀行	久留米	支店
預金種別	1 : 普通 2 : 当座 3 : 貯蓄 (いずれかに○)			
口座番号	1 2 3 4 5 6 7 (右づめで記入)			
フリガナ	クルメ〇〇カイ ダイヒヨウ クルメツ バキ			
口座名義 ※漢字で記入	くるめ〇〇会 代表 久留米 つばき			

(注) 1 会社その他の法人については、法人名および代表者名を記入してください。

2 口座名義フリガナの記入例

カ) クルメカ ッキ


3 通帳のとおりフリガナも記入してください。

委任状

団体の口座以外の口座への振り込みを希望する場合は、委任状を作成してください。

令和 年 月 日

委任者

団体名	くるめ〇〇会		
申請者	住所	久留米市城南町15-3	
	肩書	代表	
	氏名	久留米 つばき	
	TEL	0942-30-9064	

私は、下記口座名義人に、
久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金の
受領に関する一切の権限を委任します。

支払を希望する口座を記載してください。

金融機関名	久留米 銀行	久留米 支店							
預金種別	1:普通 2:当座 3:貯蓄 (いずれかに○)								
口座番号	<table border="1"><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr></table> (右づめで記入)		1	2	3	4	5	6	7
1	2	3	4	5	6	7			
フリガナ	クルメ〇〇カイ ダイヒヨウ クルメツ								
口座名義 ※漢字で記入	くるめ〇〇会 代表 久留米 つばき								

(注) 1 会社その他の法人については、法人名および代表者名を記入してください。

2 口座名義フリガナの記入例

カ) クルメカッキ

3 通帳のとおりフリガナも記入してください。

変更する日を記入してください。 ⇒

令和 年 月 日

久留米市長 殿

住所 久留米市城南町15-3

名称 くるめ〇〇会

くるめ つばき

代表者 代表 久留米 つばき

(生年月日 S60年6月6日)

押印不要

承認申請書

令和8年4月1日付8指協第10号をもって補助金等の交付決定を受けた事業については、久留米市補助金等交付規則第12条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 補助事業等の名称	久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金	
2 承認申請の内容及びその理由	変更項目	補助金交付申請額の変更
	変更前	328,000円
	変更後	305,000円
	変更理由	補助対象経費（講師謝金）が当初の見込みよりも減額となったため。
3 特記事項		

久留米市長 殿

住所 久留米市城南町15-3

名称 くるめ〇〇会

くるめ つばき

代表者 代表 久留米 つばき

(生年月日 S60年6月6日)

押印不要

実績報告書

令和8年4月1日付8指協第10号をもつて交付決定を受けた事業の実績について、久留米市補助金等交付規則第15条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 補助事業等の名称	久留米市市民活動・絆づくり推進事業費補助金
2 補助事業等の完了年月日	令和9年3月31日
3 添付書類	<ul style="list-style-type: none">・ 成果報告書（様式第2号）・ 収支決算書（様式第3号）・ 領収書一式（原本と写し）・ 活動時の写真・ その他（チラシ等）

(様式第2号)(第4項関係)

久留米市市民活動・絆づくり推進事業 成果報告書

1 提案事業の名称	協働パートナー部門
2 事業部門	(部門名) 協働パートナー部門 (特別枠) 連携促進枠 (取組テーマ) 【6】悩みや困難を抱える子ども・若者やその家族の支え合いのための取組
3 対象事業	校区のみ該当があればチェック <input type="checkbox"/> 校区コミュニティ組織の機能強化や地域活動への参加促進に資する活動

4 「活動実績」を具体的に記載してください。(等補助金を活用した活動には★マーク)

実施時期	★	実施活動	実施場所	参加者数(延べ人数)	
				従事者	集客者
月に1回	★	勉強会・交流会	□□、◇◇コミセン他	35人	125人
通年	★	ピアサポート活動	—	30人	123人
R8.10.16	★	講演会	〇〇ホール	4人	62人
不定期		啓発活動	各講演会		
★マークのみ合計(自動集計)				69人	310人

5 「事業成果」を記載してください。(事業の達成度、事業効果、市や他団体との連携、協力の状況)

今年度、勉強会・交流会を休日に開催したところ、初めて参加する方が8名だった。新たな広がりができたので、次年度の開催日も工夫していく。ピアサポート活動においては、LINEを通して当事者とピアサポーターとが繋がれる場づくりを行い、活発にグループワークが盛り上がっている様子だった。講演会の講師選定は〇〇〇〇課からの助言を受け、障がい児とその家族介助者にとって有意義なものとなった。今後も連携をしながら対象者に寄り添った活動を行っていく。

6 活動の結果見えてきた「課題」を記載してください。

効果的な啓発活動ができなかった。事業についての理解を深めるためには、定期的な啓発活動が重要となるため、〇〇〇〇課のイベントに参加するなど、より効果が出るような工夫が必要。講演会場の〇〇ホールは、バリアフリー化が充分ではあるものの、施設使用料が高額である。今後、自走して活動していくためには、比較的使用料が安価で移動や利用に困難のない場所を探す必要がある。

7 今後、この活動をどう展開していきたいか記載してください。(事業内容・財源など)

新たに参加された方で、必要な障がい者サービスを受けていない方がいたので、〇〇〇〇課に繋ぐことができた。事業だけでなく、このような連携にも意識して取り組んでいきたい。ピアサポーターは年々増加傾向にあり、当事者同士の輪が広がってきたのでこのまま継続していく。現在、勉強会・交流会は無償で開催しているが、財源確保のためにも参加費を徴収するなど工夫する。次年度で最終年度となる。ピアサポーター数、交流会参加者はすでに目標を達成しているが、まだまだ困っている人の参加を促していきたい。

※記載事項は簡潔にまとめて下さい。

※これ以降は協働パートナー部門のみ記入してください。

8 活動目標の振り返り

活動目標作成時と同じ内容を転記してください。

指標	事業開始前(3年度)	今年度目標	補助金終了時目標(7年度末)
①ピアサポーター数	15人	21人	25人
②交流会参加者	年間延べ数100名	年間延べ数105名	年間延べ数110名

活動目標の達成状況(実績値を記入してください)

1年目(3年度)	
①20人 ②年間延べ数90名	これまでの達成状況は過去の成果報告書の内容と同じものを入力してください。
2年目(4年度)	
①28人 ②年間延べ数98名	
3年目(5年度)	
①34人 ②年間延べ数110名	
4年目(6年度)	
①39人 ②年間延べ数125名	
5年目(7年度)	

久留米市市民活動・絆づくり推進事業 収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

項目	決算額	内容	積算基礎
絆補助金	305,000		1,000円未満切り捨て
事業収入	43,500	勉強会 講演会受講料	100円×125人=12,500円 500円×62人=31,000円
協賛金・寄付金 助成金など	6,000	企業協賛金 個人寄付	4,000円×1社=4,000円 個人寄付1,000円×2人=2,000円
団体負担金	675		
合計	355,175		

【支出の部】

(単位：円)

項目	決算額	品名	単価	数量 (時間)	単位	事業費	補助対象額	領収書番号
報償費 【上限30万円】	250,095	勉強会・交流会講師謝金	20,000	12	回	240,000	240,000	1,3,6,9,10,46~50
講演会講師謝金		5,000	1	回	5,000	5,000	11	
一時保育謝金		1,019	5	回	5,095	5,095	13,15,17,19,21	
旅費 【上限30万円】	18,000	勉強会・交流会講師謝金	1,000	12	回	12,000	12,000	2,4,5,7,8,51~55
講演会講師謝金		1,000	1	回	1,000	1,000	12	
一時保育講師旅費		1,000	5	回	5,000	5,000	14,16,18,20,22	
消耗品費・ 原材料費	15,000	文房具等一式	10,000	1	式	10,000	10,000	23,30,35
燃料・ 光熱水費		8,500	勉強会・交流会チラシ	5,000	1	式	5,000	5,000
印刷製本費 【上限30万円】			講演会チラシ	5,000	1	式	5,000	5,000
通信費・手数料 保険料		従事者飲み物代	100	35	本	3,500	3,500	26,27,33
委託料 【上限30万円】	10,000	オンラインサポート	10,000	1	回	10,000	10,000	28
使用料・賃借料		31,080	勉強会・交流会会場	1,240	12	回	14,880	14,880
講演会会場	2,000		5	時間	10,000	10,000	34	
一時保育室	1,240		5	回	6,200	6,200	35,41~45,62~67	
備品購入費	20,000	プロジェクター購入	20,000	1	台	20,000	10,000	31
その他		2,500	従事者弁当代	500	5	個	2,500	0
合計	355,175						355,175	342,675

※各項目の行数は、内容に合わせて変更してかまいません。

↓

うち絆補助金 305,000 ※千円未満切捨

久留米市市民活動・絆づくり推進事業備品取得報告書

以下のとおり、備品を取得しましたので。報告いたします。

団体の名称	くるめ〇〇会	所在地	久留米市城南町15-3
代表者名	久留米 つばき	TEL	0942-30-9064
購入年月日	令和8年7月1日	品名	プロジェクター
購入金額	20,000円	補助対象額	10,000円
写真	※データまたはプリントした写真を貼り付け		

費用弁償支払一覧

この書類は、活動に従事した学生等へ旅費を支払う場合に作成してください。

団体名	くるま
イベント等の名称	〇〇啓発セミナー
日時	令和8年10月16日

No	氏名	所属（学校名、〇〇）	住所 （番地以降は不要）	金額 （円）	署名	受領日
1	〇〇 〇〇	〇〇大学	久留米市〇〇町	1,000	〇〇	11/1
2	□□ □□	△△短期大学	久留米市××町	800	□□	11/1
3			従事者の住所を記入してください。			
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

運行記録表

団体名 _____

	月/日	時間	運転者	行先	出発時 メーター	帰着時 メーター	1日の 走行数	用件
記入例	4/1	14:00 ~ 17:00	○△	●●コミセン	1,783	1,800	17 Km	イベント荷物の搬入
1	/	: ~ :					Km	
2	/	: ~ :					Km	
3	/	: ~ :					Km	
4	/	: ~ :			,	,	Km	
5	/	: ~ :			,	,	Km	
6	/	: ~ :			,	,	Km	
7	/	: ~ :			,	,	Km	
8	/	: ~ :			,	,	Km	
9	/	: ~ :			,	,	Km	
10	/	: ~ :			,	,	Km	
11	/	: ~ :			,	,	Km	
12	/	: ~ :			,	,	Km	
13	/	: ~ :			,	,	Km	
14	/	: ~ :			,	,	Km	
15	/	: ~ :			,	,	Km	
16	/	: ~ :			,	,	Km	
17	/	: ~ :			,	,	Km	
18	/	: ~ :			,	,	Km	
19	/	: ~ :			,	,	Km	
20	/	: ~ :			,	,	Km	

資材運搬時など機材・車両等の燃料費が発生した際に使用してください。1kmあたり20円です。
※団体運営、個人使用と区分できないものや従事者、参加者等の移動の燃料費は対象外です。

合計 0 Km